



## 時間通りに迎えに来てみたら、駐車場で10分も待たされ、来たと思ったら後部座席に乗り込み、ひと言もしゃべらずスマホをいじる…「私はあなたのおかかえ運転手じゃないわ！」

以前、西高のロータリーに迎えに来ている保護者に話しかけたところ「子供には言わないけど…」と、本音を呟いてくれました。朝晩寒いからと言って送り迎えをしてくれる、こんな環境は普通ではなく恵まれていると認識していますか？そして、この環境に感謝していますか？

共通テストが直近に迫り、何よりも優先して受験勉強に励んでいることと思いますが、それを支える保護者はどれほどまでに皆さんのことを気遣ってくれているのでしょうか。保護者の皆さんはこれからの受験に向け、更には進学準備のため、コツコツと進学資金を貯めてくれています。

朝寒くて少し起きるのがつらいから今日休んでしまおう、なんて学生時代は簡単に考えてしまうけれど、社会人となればそう簡単に休めないし、少し仕事に遅れただけで給料が減ってしまう職種だってあります。体調が優れないからといって休みたくても、保護者の皆さんは君たちの将来を考えてつらいときもあるけれど仕事に行っているのです。

年末から1月末にかけて私立大学および国公立大学の出願時期となります。私大受験の出願には1校35,000円もかかります。東京に泊まりで受験に行ったら運賃・宿泊費を含めて6万円もするんですよ！5校受験したら30万円です！（半年くらい暮らしていけます）滑り止めに合格したと思ったら、「一時納入金って何？進学しない場合は戻ってくるんでしょ？えっ戻らない?!」年明けから進路が決定する3月までどれだけお金がかかるのでしょうか、保護者のため息が聞こえます。

君たち3年次生は来年4月には新しいステージに立ちます。そこで家を出たら、もう二度と実家で暮らすことはないかもしれません。受験が近いからとわがまま放題を繰り返していませんか。今、全精力を使って受験勉強に専念できる環境に感謝をして、新たな旅立ちをする2024年を迎えてください。3年次主任 平岩岳実

**◎12/25(月),26(火) 共通テストリハーサル ※本番の試験順に予想問題を解きます！**

### ～1月行事予定～ 通常登校最後の1カ月！

日	曜日	A/B	予 定	日	曜日	A/B	予 定
1	月		元日	16	火	A	
2	火			17	水	A	第5回マナーアップ運動 生徒協議会
3	水			18	木	A	
4	木			19	金	A	
5	金		冬季休業終了	20	土		出願指導面談
6	土			21	日		出願指導面談
7	日			22	月	B	出願指導面談 短縮45分授業
8	月		成人の日	23	火	B	出願指導面談 短縮45分授業
9	火	B	休業明け集会 LHR 2校時～平常授業	24	水	B	出願指導面談 短縮45分授業
10	水	B		25	木	B	出願指導面談 短縮45分授業
11	木	B		26	金	B	出願指導面談 短縮45分授業
12	金	B	共通テスト激励会(3校時)終了後放課	27	土		
13	土		大学入学共通テスト	28	日		
14	日		大学入学共通テスト	29	月	A	出願指導面談 短縮45分授業
15	月	A	共通テスト自己採点 きずなの日	30	火	A	出願指導面談 短縮45分授業
				31	水	A	大掃除・前期募集選抜検査会場準備 短縮45分授業

### 保護者のみなさまへ

明日から2週間の冬休みとなりますが、年明け直後に共通テストを控えるため、気の抜けない冬休みとなります。共通テスト利用の私大出願については各クラスの担任と話し合いができていますと思いますが、共通テストが終わるや否や、私大の一般出願、国公立の出願と続きます。その日程については年明けの年次だよりで詳しくお伝えします。

11月下旬から3年次生で多くのインフルエンザ・新型コロナウイルスの感染が報告されました。年末年始は人の移動が激しくなるため、さらなる感染拡大が予想されます。年明け早々大事な共通テストを迎えますので、御家庭での感染症対策を宜しくお願い致します。

## 親愛なる西高生諸君

松田 光司

共通テストまであと2日。今どんな心境でしょうか？少なくなっていく時間に焦りを感じている人もいるかもしれません。日々演習していく中で、思うように伸びない点数に悩んでいる人もいるかもしれません。年内入試の結果で、へこんでいる人もいるかもしれません。不安がない人なんていないのではないかと思います。大学受験は、これまでのみなさんの人生の中でも最大級に大変な事ではないでしょうか。そこに懸命に立ち向かうみなさんに、アメリカンフットボール界で有名な「ダレル・ロイヤルの手紙」を紹介します。ダレル・ロイヤル（1957～76年テキサス大学アメフト部ヘッドコーチ）が、夏休みで帰省中の選手たちに送った手紙です。

親愛なるロングホーン諸君

※テキサス大学アメフト部の愛称

打ち負かされること自体は何も恥じるべきことではない。打ち負かされたまま、立ち上がろうとせずにいることが恥ずべきことなのである。ここに、人生で数多くの敗北を経験しながらも、その敗北から這い上がる勇気を持ち続けた偉大な男の歴史を紹介しよう。

1832年	失業	1832年	州議選に落選	1833年	事業倒産
1834年	州議会議員に当選	1835年	婚約者死亡	1836年	神経衰弱罹病
1838年	州議会議長落選	1845年	下院議員指名投票で敗北		
1846年	下院議員当選	1848年	下院議員再選ならず		
1849年	国土庁調査官を拒否される	1854年	上院議員落選		
1856年	副大統領指名投票で敗北	1858年	上院議員、再度落選		

そして1860年、アブラハム・リンカーンは米国大統領に選出された。

諸君も三軍でシーズンを迎え、六軍に落ちることがあるかもしれない。一軍で始まり、四軍となるかもしれない。諸君が常に自問自答すべきことは、打ちのめされた後、自分は何をしようとしているのか、ということである。不平を言って情けなく思うだけか、それとも闘志を燃やし再び立ち向かっていくのか、ということである。今秋、競技場でプレーする諸君の誰もが、必ず一度や二度の屈辱を味わうだろう。今まで打ちのめされたことがない選手など、かつて存在したことはない。ただし、一流選手はあらゆる努力を払い、速やかに立ち上がろうと努める。並の選手は立ち上がるのが少しばかり遅い。そして敗者はいつまでもグラウンドに横たわったままである。

ダレル・ロイヤル

## 信念をもって！

中島 勲

皆さんが中学生だった2020年2月に、新型コロナウイルス感染症の流行により米国カリフォルニア州Campbell Hall高校への短期生徒派遣は中止となり、引率する私の仕事もなくなりました。20名の先輩が2週間という日程で主にロサンゼルスに滞在し、最後にアナハイムのディズニーランドに寄って帰ってくるというホームステイ研修でした。あれから4年。西高の1、2年生たちも、ようやく海外に行く機会を持てるようになって、大変嬉しく思っています。

IBの10の学習者像の一つにPrincipled「信念をもつ人」があります。そこにはこうあります。訳しながら読んでください。“We act with integrity and honesty, with a strong sense of fairness and justice, and with respect for the dignity and rights of people everywhere. We take responsibility for our actions and their consequences.” (IB learner profile より)

なかなかできないので、私はこれが好きです。いま大学入試を控えて勉強に勤しんでいる皆さんにも当てはまるものです。自主的に、多様性を認め合って、そんなにがんばらなくても良い、無理はしなくてもいいと言われることの多い時代に。だからこそ、しかし信念をもってほしい。そしてこの「信念をもつ人」は、日本の外に出て行動する時にも通じるものがあります。

志望校に合格し、西高を卒業してから、皆さんも海外へ行ってみてください。マインド的にも、必ず違う景色が見えます。では皆さん、良い年をお迎えください。